



2025年度 第27回 獨協大学全国高校生ドイツ語スピーチコンテスト 応募要項

＜主催＞ 獨協大学 外国語学部

＜後援＞（後援団体は追加となる可能性があります）

文部科学省、埼玉県教育委員会、草加市教育委員会、ドイツ連邦共和国大使館、オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム東京、在日スイス大使館、ゲーテ・インスティトゥート東京、ドイツ学術交流会（DAAD）、在日ドイツ商工会議所、高等学校ドイツ語教育研究会、テレ玉、株式会社NHK出版、株式会社朝日出版社、株式会社郁文堂、株式会社三修社、株式会社同学社、東洋出版株式会社、株式会社白水社、SKWイーストアジア株式会社、ジーストア（タブリエ・マーケティング株式会社）、一般社団法人獨協大学同窓会

第1～3部 応募要項

●趣旨

高校でドイツ語を学ぶ皆さんのドイツ語やドイツ文化に対する関心を高め、お互いの交流の機会を作り、ドイツ語学習充実の一助となることを目的として、全国高校生ドイツ語スピーチコンテストを開催いたします。

●応募資格

日本の高等学校（高等専門学校）の3年までを含む）または海外の同等の学校に在学し、ドイツ語を日常的に使用しない高校生。

※第1部朗読部門と第2部プレゼンテーション部門については、日本国内ならびに海外の学校（小学校以上）で、一般の科目（例：国語や社会等）をドイツ語で受講していた期間が6ヵ月以上の方は、応募することができません。

※第3部フリースピーチ部門については、ドイツ語圏滞在期間の制限はございません。

※過去にこのコンテストで入賞した方（審査員特別賞を除く第1～3位）は、同部門での本選出場はできません。

●部門

第1部 朗読部門
課題テキストの中から一つを選んで朗読する。
想定レベル（CEFR）：A0～A1。

第2部 プレゼンテーション部門
「私の特別な日」というテーマで、パワーポイント等を用いた5分以内のプレゼンテーションを行う。
想定レベル（CEFR）：A1～A2。

第3部 フリースピーチ部門
社会的な問題意識を明確に持つ任意のテーマについて5分以内のスピーチを行う。本選ではスピーチの後、ドイツ語で質疑応答を行う（3～5分程度）。
想定レベル（CEFR）：B1以上。

●応募期間

2025年6月2日（月）～6月8日（日）

●応募方法

以下のものを事務局宛に提出してください。 ※必ず応募上の注意をご確認ください。

部門	提出書類・課題	提出方法 ※詳細はHP参照
第1部	①応募者フォームに必要事項を記入 ※所定の誓約事項についての同意が必須	コンテストHP内の 応募者フォームから提出
	②朗読を録音した音声ファイル	
第2部	①応募者フォームに必要事項を記入 ※所定の誓約事項についての同意が必須	
	②プレゼンテーション原稿および日本語訳 ※Wordファイルにて提出 ※日本語訳は審査の対象外	
	③プレゼンテーションを録音した音声ファイル	
第3部	①応募者フォームに必要事項を記入 ※所定の誓約事項についての同意が必須	
	②プレゼンテーション原稿および日本語訳 ※Wordファイルにて提出 ※日本語訳は審査の対象外	

●応募上の注意

【第1・2部】

- ①第1部と第2部のみ重複して応募できます。
- ②録音ファイル形式はMP3またはM4Aとします。
- ③録音する際は、最初に部門・学校名・氏名・課題テキストのタイトルを言うてから始めてください。良好な録音状態であるか必ず確認してください。
- ④提出する音声は応募者本人の肉声に限ります。
- ⑤音声ファイルのファイル名は、「部門・学校名・ローマ字氏名・課題テキストの番号」としてください。
※第2部の場合は課題テキストの番号は不要です。
例：第1部に○△高等学校の獨協太郎さんが①の課題テキストで応募した場合
→「1部・○△・Dokkyo Taro・1.mp3」

【第2部】

- ①本選ではPowerPointのスライドを投影していただきます。予選審査を通過された方は、事前に事務局宛にPowerPointのファイルを送付していただけます。
※予選審査の段階でPowerPointのファイルの送付は不要です。
※本選当日に使用するPCのOSはWindows11です。
※プレゼンテーションソフトは、原則として「Microsoft PowerPoint」といたします。
※PowerPointのスライドに動画や音声は埋め込まないでください。
※PowerPointのスライドに文章・図表・画像・写真等を引用する場合は、引用元を必ず明記してください。
- ②実物資料を使用される場合は、事前連絡のうえ本選当日にお持ちください。

【第2・3部】

- ①ドイツ語原稿に関してのネイティヴ・チェックは文法に限るものとし、内容・構成に関しては、極力ネイティヴ・チェックを行わないようにしてください。（特に第2部は、レベルに合った語彙と文法事項を用いるようにしてください。）
- ②ドイツ語原稿は応募者本人が執筆したものに限り、生成AIの出力や既存のテキストからの丸写しをしないように注意してください。
- ③予選で提出された原稿を本選で発表していただけますが、プレゼンテーションやスピーチが原稿と多少異なっても許容されるものとします。
- ④ドイツ語原稿と日本語訳はWordファイルで作成してください。また、1ページ目には「部門・学校名・氏名・タイトル」を記載してください。
※文書作成ソフトは、原則として「Microsoft Word」といたします。

▶ 予選審査

応募期間内に提出された資料を厳正に審査し、第1部から6～8名程度、第2・3部から各3～5名程度、本選出場者を選出します。
第1部と第2部の両方でエントリーしても、本選に出場できるのは1部門だけです。第1部と第2部の両方で予選を通過した場合には、審査委員会で評価の高いものを1つ選出し、本選出場者を決定します。

〔予選審査基準〕

【第1部】

※イントネーション、アクセント、母音の長短、リズム
※発音
※表現の工夫
＜本選では、非言語的表現（視線・表情・ジェスチャー）も審査基準となります＞

【第2部】

※発音
※テキストの質（論理的構成・語彙・文法）
※内容（構成・例の適切さ・結論の説得力）
※全体的な印象（熱意・自信・独創性）
＜本選では、非言語的表現（視線・表情・ジェスチャー）も審査基準となります＞

【第3部】

※テキストの質（論理的構成・語彙・文法）
※内容（構成・例の適切さ・結論の説得力）
※全体的な印象（熱意・自信・独創性）
＜本選では、ドイツ語での質疑応答に加え、非言語的表現（視線・表情・ジェスチャー）も審査基準となります。＞

予選審査結果発表：

- ・7月下旬に行います。
- ・結果発表の連絡は、応募者と指導教員（いる場合）に、Eメールで行います。
※応募時に必ずメールアドレスを入力してください。
- ・「ジャッジシート（コメント付き）」のコピーは、応募者にもEメールで送信します。

▶ 本選

日時：2025年10月5日（日）12：00～
会場：獨協大学キャンパス内（入場自由・無料）

●ネイティヴスピーカーによる録音音声

第1部課題テキストのネイティヴスピーカーによる録音音声が、本学HPからダウンロードできます。

●表彰

＜第1～3部＞

【部門賞】

各部門の第1～3位に賞状・副賞を授与します。

第1位	最優秀賞	：賞状、副賞
第2位	優秀賞	：賞状、副賞
第3位	獨協大学学長賞	：賞状、副賞

【審査員特別賞】

第1～3位受賞者を除き、全出場者の中から特に敢闘した1名に賞状・副賞を授与します。

【総合型選抜〔自己推薦入試〕出願資格の授与】

本選出場者に、獨協大学外国語学部ドイツ語学科の総合型選抜〔自己推薦入試〕の出願資格を授与します。

※本選出場を辞退した場合、出願資格は無効となります。

●本選出場者と引率教員の交通費・宿泊費補助

本選出場者と引率教員には、交通費を実費支給します（上限5万円。生徒については学割適用金額を支給）。
また、遠方（自宅最寄り駅から獨協大学前駅まで片道100km以上）の場合は、宿泊費（本学指定宿舎に限る）の実額も支給いたします。
※引率教員の交通費・宿泊費補助は1校につき1名とします。

●その他

- ・部門ごとに想定レベル（CEFR）を設定しています。
CEFRについては、<https://www.goethe.de/ins/jp/ja/spr/kon/stu.html>で確認してください。
- ・応募作品は返却しませんので、あらかじめご了承ください。
- ・感染症拡大等、社会情勢の影響により、本選がオンライン開催に変更になる場合があります。その場合は、8月中旬を目途に大学HPでお知らせするとともに、本選出場者には個別に連絡いたします。

応募先および問合せ先

獨協大学ドイツ語スピーチコンテスト事務局

〒340-0042 埼玉県草加市学園町1-1
Mail: german_contest@stf.dokkyo.ac.jp
https://www.dokkyo.ac.jp/about/outline/events/d_speech/

